

# 川内宮之城道路 決起大会

## 報告書

### 開催日

令和5年8月26日(土)

10:30~12:00 (受付開始 10:00)

### 場 所

川内駅コンベンションセンター

「SSプラザせんだい」

(多目的ホール/薩摩川内市平佐一丁目18)

# 目次

開催概要	1
オープニング演奏	3
水引こども園和太鼓演奏	
オープニングムービー	4
川内宮之城道路構想PR動画	
開会宣言	9
川内宮之城道路建設促進期成会会長 薩摩川内市長 田中 良二	
来賓あいさつ	10
衆議院議員 小里 泰弘	
衆議院議員 野間 健	
鹿児島県知事 塩田 康一	
九州地方整備局長 森戸 義貴(代理 道路部長 三保木 悦幸)	
祝電披露	14
意見発表	16
日本通運株式会社川内支店(薩摩川内市貿易振興協会) 小竹山 正義	
株式会社日特スパークテックWKSさつま工場 市橋 秀仁	
大会決議	18
川内宮之城道路建設促進期成会副会長 伊佐市長 橋本 欣也	
頑張ろう三唱	20
川内宮之城道路建設促進期成会副会長 さつま町長 上野 俊市	
集合写真	22
のぼり・タオル	23
大会リーフレット	24
アンケート結果	26
新聞記事	28
高規格幹線道路概要図	29

# 開催概要

開催日	令和5年8月26日(土)
場所	SSプラザせんだい(薩摩川内市平佐町1-18)多目的ホール
参加者	約700名
主催	川内宮之城道路建設促進期成会 会長:薩摩川内市長 田中良二 副会長:伊佐市長 橋本欣也 さつま町長 上野俊市

重要港湾川内港では、船舶の大型化に対応した耐震強化岸壁を整備する「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業」が推進されているほか、その川内港背後地では、川内火力発電所跡地を活用した「サーキュラーパーク九州」構想事業や、「川内港久見崎みらいゾーン」の開発などが進められており、SDGs・カーボンニュートラルの達成に向けた循環経済産業の拠点づくりや川内港と連携した物流拠点の形成が図られています。

また、広域的な高速道路ネットワークを形成し、九州の一体的浮揚に寄与するだけでなく、地域間の交流連携の強化、産業・観光の振興、災害時のダブルネットワーク形成などに大きな役割を担う南九州西回り自動車道の整備も鋭意進められています。

このような状況の中で、川内港から南九州西回り自動車道を経由し、北薩横断道路までを結ぶ川内宮之城道路の実現にける熱い思いを強くアピールし地元の気運醸成を図るため、薩摩川内市、伊佐市、さつま町の住民をはじめ、関係団体・企業が結集して、決起大会を開催しました。

本道路の決起大会は令和4年12月に川内宮之城道路建設促進期成会が設立されて初めての開催となります。薩摩川内市のSSプラザせんだいにおいて700人余りの参加をいただきました。

オープニングでは、本道路の起点である川内港に近い「水引こども園」の園児による力強い和太鼓の演奏で開幕し、構想実現に向けた熱い思いを表現してもらいました。

オープニングムービーでは新たに整備が進む南九州西回り自動車道や北薩横断道路、川内港唐浜地区をはじめ、川内港背後地の産業用地や地域の観光資源の紹介を通じて地域が秘めるポテンシャルを強くアピールしました。

大会は期成会会長である薩摩川内市長の開会宣言に始まり、小里泰弘衆議院議員、野間健衆議院議員、塩田康一鹿児島県知事、三保木悦幸九州地方整備局道路部長より来賓あいさつが行われ、川内宮之城道路の必要性・重要性を参加者全員で確認しました。

また、薩摩川内市とさつま町を代表する地元関連企業より2名の意見発表があり、それぞれの立場から川内宮之城道路の構想実現に期待する思いや願いなどをアピールしました。

続いて、期成会副会長の伊佐市長により、大会決議案が提案され、川内宮之城道路の高規格道路への位置づけや早期建設を要望する決議案を、来場者の万雷の拍手とともに参加者全員に配られた「大会記念タオル」を全員で掲揚して採択されました。

最後に、期成会副会長のさつま町長の発声により、参加者全員による頑張ろう三唱を行い、川内宮之城道路の早期実現を強くアピールし、1日でも早く実現するよう参加者全員が地域住民や関係企業・団体とともに頑張っていく決意を固め、盛会に大会を終えました。

# 開催概要



大会会場外観(SSプラザせんだい)



大会会場内(ホール)



受付(ロビー)



会場の様子(参加者)



舞台(壇上者)



会場の様子(参加者)



舞台(壇上者)



お見送り

## 水引こども園による 和太鼓演奏

- ・ 川内宮之城道路の構想起点である川内港に近い「水引こども園」のゆり組(年長クラス)の園児で構成している和太鼓集団。
- ・ 園運動会や発表会、地元とのレクリエーションイベントをはじめ、地域に愛され、親しまれることを目指して、日々の練習を頑張っております。
- ・ 地元地域の活性化に必要不可欠な「川内宮之城道路」の早期実現を願い、初めての大会で大舞台で緊張しましたが、一生懸命で愛嬌たっぷりの演奏を披露してくれました。
- ・ 未来を担う地元園児の演奏は、初開催の川内宮之城道路決起大会のオープニングにふさわしい和太鼓演奏であった。



# オープニングムービー

川内宮之城道路構想を  
動画で紹介



北薩地域の交流連携の強化、産業・観光などの振興に大きく寄与することが期待される南九州西回り自動車道は、熊本県八代市から鹿児島市を結ぶ高規格道路です。



総延長約140kmのうち約103kmが開通しており、全線開通に向けて芦北出水道路と阿久根川内道路で鋭意整備が進められております。2023年2月には、網津トンネル(仮称)の貫通式が行われ、残る湯田トンネル(仮称)の工事着手に向けて準備が進められております。

北薩横断道路は鹿児島空港から出水地域を結ぶ約64kmの高規格道路です。北薩地域と鹿児島空港を連結するとともに



に、九州縦貫自動車道や南九州西回り自動車道などと一体となって広域交通ネットワークを形成する路線です。

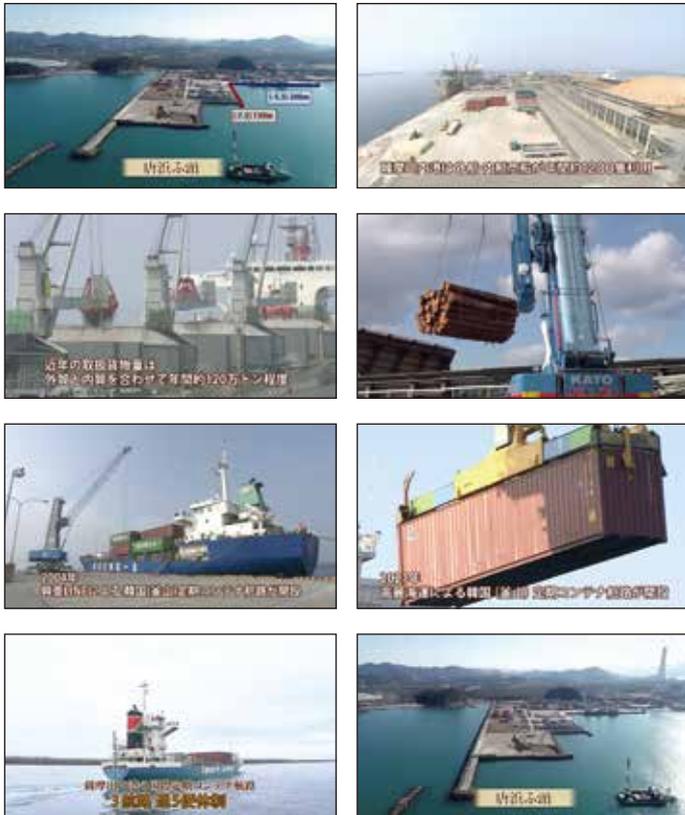




「北薩空港道路」、「薩摩道路」、「紫尾道路」、「泊野道路」など、約25kmが開通しており、2023年度には広瀬道路の開通が予定されています。

薩摩川内市に位置する重要港湾川内港は鹿児島県北西部の国際物流拠点として背後地域の産業振興に貢献してきました。

川内港は大型のチップ専用船をはじめとする外航、内航商船が年間約1200隻ほど利用しており、近年の取扱貨物量は外貿、内貿併せて年間120万トン程度で推移しています。特に、原木の輸出量は年々増加しており、2022年速報値で全国3位の取扱となっています。



また、近年、川内港の国際コンテナ定期航路は3航路週5便体制となり、コンテナ取扱量が5年連続で年間2万TEUを超え、堅調に推移しています。



2021年3月に、国直轄事業となる川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が決定され、2027年度末の完成を目指して整備が進められています。完成すると、より大型の船舶の入港が可能となり、国際物流拠点として機能強化が図られます。



こうした中、川内港の高いポテンシャルへの期待やカーボニュートラルへの取組から、2022年9月以降、背後圏に製造拠点をもち3者が新たに川内港を利用した製品輸出を開始し、港湾機能強化に対する期待の高さと川内港の更なる発展の可能性が伺えます。



# オープニングムービー

## 2. 高いポテンシャル を持つ背後圏

さらに背後圏へ目をむけると、薩摩川内市の半導体工場や製紙工場、さつま町の世界シェア4割を占める自動車エンジン用のスパークプラグ工場、伊佐市の焼酎工場など、多種多様かつ高い国際競争力をもつ製品を生み出す基盤が備わっています。



SDGs やカーボンニュートラルの理念を取り入れた新たな取組も始まっています。



川内港臨海ゾーンでは、川内港久見崎みらいゾーンの造成が進められ、2023年7月までに約15haの用地の分譲が予定されています。

また、2022年に廃止された川内火力発電所跡地を、サーキュラーエコノミーと脱炭素化の推進による持続可能な社会の構築に向けた資源循環の拠点とするサーキュラーパーク九州構想が位置づけられ、2023年7月には新会社が設立されるなど、構想実現に向け、具体的に進みだしました。



### 3. 充実した 観光資源

一方、薩摩川内市、伊佐市、さつま町には、豊かな自然や歴史を体感できる魅力たっぷりの観光地が多数存在しています。薩摩川内市の甕島は川内港河口から西方約26kmに位置し、豪壮な海食崖など、他では見られない自然景観に恵まれた島で、川内港から高速船で約50分でアクセス可能です。2020年には中甕島と下甕島が県内最長の橋梁である甕大橋で結ばれ、三島が陸路で完全に結ばれ甕がひとつになりました。



上甕島里港



甕大橋



北部に霊峰「紫尾山」を臨むさつま町は、毎年5月中旬から6月上旬にかけ、川内川の両岸を無数のホタルが飛び交います。ホタル舟から眺める幻想的な風景は、さつま町の初夏の風物詩となっています。

また、町内には紫尾温泉と宮之城温泉があり、多様な温泉文化が根付いています。全国一の竹林面積を誇る鹿児島県の



紫尾山



ホタル舟



紫尾温泉



宮之城温泉



竹林



タケノコ掘り体験



竹工芸品

中でも、特に多くの竹林が広がるさつま町は、農産物としてのタケノコのほか、竹を使った工芸品や竹製品の製造販売が盛んです。

伊佐市は、四方の山々から流れ込む豊潤な水と盆地特有の日中の寒暖差が美味しいお米「伊佐米」を作りだします。



伊佐米

曾木の滝は滝幅210m、高さ12mの壮大なスケールを誇り「東洋のナイアガラ」と呼ばれております。また、曾木の滝公園内は四季の彩りも美しく、多くの人が訪れます。曾木の滝の1.5km下流には、今でも明治の面影を強く残している曾木発

# オープニングムービー

電所遺構があります。鶴田ダムの完成と同時に水没してしまいましたが、湯水期の5月から9月はレンガ造りの建物が姿を現します。



曾木の滝



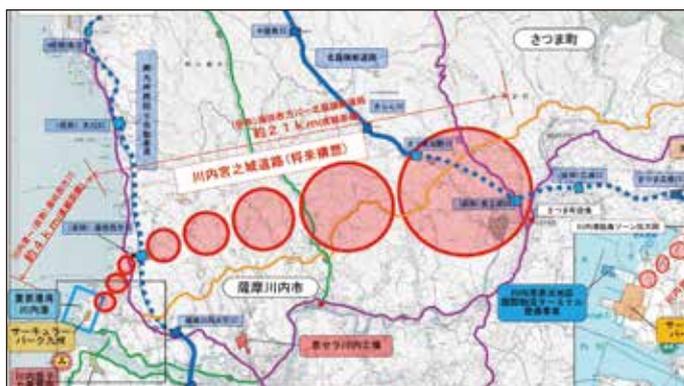
忠元公園



曾木の滝紅葉



曾木発電所遺構



産業基盤と観光資源が豊富で高いポテンシャルを持つ地域の更なる発展のため、道路ネットワークの充実是不可欠です。当期成会では川内港の港湾機能の最大限の活用とさらなる物流の拡大と効率化を図り、その効果を背後地域の産業振興等に確実に繋げていくとともに、交流人口の増大による観光振興等にも寄与する川内宮之城道路の実現に向け、皆様とともに取り組んでまいります。

高規格道路  
川内宮之城道路  
の早期実現を!

川内宮之城道路建設促進委員会  
(令和5年5月制作)

# 開会宣言

川内宮之城道路建設促進期成会 会長  
薩摩川内市長

## 田中 良二



只今御紹介を賜りました、川内宮之城道路建設促進期成会会長の田中良二でございます。大会に先立ちまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、川内宮之城道路決起大会にお集りいただきまして誠にありがとうございます。川内宮之城道路決起大会は今回が初めての開催であります。大変お忙しい中、このようにたくさんの御参加をいただき、盛大に開催できますことを、この場をお借りしまして、心から御礼を申し上げます。

また、本日御臨席をいただいております、小里泰弘衆議院議員、野間健衆議院議員はじめ、塩田康一鹿児島県知事、九州地方整備局長代理として三保木悦幸道路部長、県議会議長代理として鶴園真佐彦県議会議員、内田一樹県議会議員、池畑知行県議会議員、白石誠県議会議員、その他御来賓の皆様には日頃から川内宮之城道路の早期実現に格別の御配慮を賜り、この場をお借りしまして感謝申し上げます。併せまして、薩摩川内市、伊佐市、さつま町の地域住民の皆様をはじめ、川内宮之城道路建設促進に御賛同いただいております関係団体・関係企業の皆様にも、心から感謝を申し上げます。

先ほどのオープニングでは、薩摩川内市の「水引こども園」の園児によります力強い和太鼓の音色で、川内宮之城道路の早期実現に向けたエールを届けていただきました。また、オープニング映像では3市町において着実に進められる高規格道路の整備や物流拠点としての港湾機能の強化、民間事業者の新たな取り組みへの投資事例を御紹介いたしました。また、映像の後半では、3市町がもつ観光資源の一部を御紹介いたしました。どれも観光資源として高いポテンシャルを持つものばかりであります。この川内宮之城道路の実現によりまして、陸と海の交通ネットワークが格段に充実し、さらなる産業振興と交流人口の増大、地域の発展に繋がっていくものと確信しているところであります。

川内港では令和元年度の30年ぶりの港湾計画改定に伴い、令和3年3月に「唐浜地区国際物流ターミナル

整備事業」の国直轄事業が新規採択され、川内港唐浜地区において、長さ230m、水深12mの耐震強化岸壁の整備が令和9年度末の供用に向け、着々と進められております。

また、南九州西回り自動車道では、未開通区間の阿久根ICから薩摩川内水引IC間の工事が進んでいるほか、北薩横断道路では、さつま町の求名と広瀬を結ぶ広瀬道路が今年度中に新たに供用予定であり、この2つの高規格道路による広域交通ネットワークの形成が確実に進んできているところであります。おかげさまで、これらによるストック効果が、サーキュラーパーク九州構想の推進や民間事業者の新工場建設など、本市やさつま町において目に見える形で発現してきております。

こうした中、今こそ、北薩地域の海上輸送の拠点である川内港と、高規格道路ネットワークの連携による相乗効果を、産業振興へ繋げていくことが地域にとって非常に重要であります。

この構想の早期実現には、地元の熱意が必要不可欠であります。一日も早く川内宮之城道路が実現されますよう、地域住民の皆様のみならず、地元の経済と産業を支えます関連企業・団体の皆様とともに一体となりまして着実に取り組んでいく必要がありますので、本日は熱意ある大会となるよう、御協力をお願い申し上げます。

それでは只今より、川内宮之城道路決起大会の開会を宣言いたします。どうぞよろしく願いいたします。



# 来賓あいさつ

自由民主党総務会長代理  
自由民主党経済成長戦略委員長  
衆議院議員

## 小里 泰弘



川内宮之城道路決起大会がこのように意気高く開催されますことを、まず心からお慶びを申し上げます。郷土発展にかける大いなる使命感をもって、御参集をいただきました多くの皆様に改めて深く敬意を表し、感謝を申し上げます。

先ほどの子供さん方の和太鼓の元気な演舞をみました。そしてまた、オープニング映像を拝見いたしました。さらに、田中市長のお話を伺いまして、いよいよ北薩の時代が来たかと、実感をするところであります。

皆様とともに進めてまいりました南九州西回り自動車道は、鹿児島県内分の開通率が今67%であります。事業費ベースでは更に進んでおります。今年89億円の予算を確保いたしました。スパートがかかっているところであります。北薩横断道路は、最後残された区間であり、宮之城道路、溝辺道路に着手いたしました。川内川は抜本的な治水事業によりまして、九州一の暴れ川が穏やかな恵みの川へと変貌を遂げつつあります。そして、川内新港、北薩で初めての国直轄港湾として、3万トン級の大型船が寄港できるように、水深12mの耐震強化岸壁などを整備を進めております。令和7年度には暫定供用の見込みでありまして、農林水産物の輸出をはじめ、南九州における貿易の拠点港として、大いなる機能を発揮することが期待されているところであります。

このように、郷土発展の原動力となる事業が進む中で、これらを一気に結んで相乗効果を発揮して、北薩の時代、新たな北薩経済圏をつくらうと、その要となるのが、川内宮之城道路でございます。

先般、さつま町町長さんらと国土交通省や財務省へ要請活動を行いました。そして今日は、国土交通省九州地方整備局から三保木道路部長、そしてまた、三好港湾空港整備事務所長がお越しであります。さらには、竹下国道事務所長には、この道路構想の調整会議のメンバーとして御指導をいただくなど、国におきましてもこの構想に大いに注目をしているところであります。

道路局の予算、港湾局の予算、あるいは農林水産省の制度、予算をしっかりと活用しながら、より機能性を高く、高規格道路としてつくってまいりたいと思います。決して簡単な道ではありませんけれども、それぞれの課題をしっかりと克服しながら、必ず造る、その信念をもって進めてまいりたいと思います。

今日が旗揚げであります。南九州西回り自動車道、北薩横断道路、川内川治水、川内新港、そしてこの川内宮之城道路、ここまでやりきる、それが今を生きる私ども世代の責任であります。共に、新たな北薩の時代をつくっていかうではありませんか。頑張りましょう。



立憲民主党国会対策副委員長  
衆議院議員

## 野間 健

御紹介いただきました地元鹿児島3区の衆議院議員、野間健です。本日は、地域住民の悲願であります川内宮之城道路の決起大会が田中良二期成会会長を先頭に、多くの皆様がこうやってSSプラザに集結され、開催されますことを私も地域住民の一人として共にみなさまと慶び合いたいと思います。本日は本当におめでとうございます。

今、市長からもお話がありました。この必要性など、皆さん本当におわかりのことと思います。みなさん、今九州で一番元気な街、活発な街、ご存じでしょうか。お隣熊本県の菊陽町ですね。台湾のTSMCという半導体ファウンドリが進出をして工場をつくっています。私もそこで仕事をされている方の話を聞きました。4万人の町が、今5万人になり、6万、倍増するんじゃないかと言われるぐらい、大変な発展を遂げています。これはもちろん熊本県だけの問題じゃなくて、我々が、実は6,000億円を国が投じているんですね。私たちの税金です。6,000億円投じて、台湾の企業を誘致してこれを造ろうということで菊陽町を選んだんですけれども、なぜ、この菊陽町が選ばれたか、一言でいうと本当に交通アクセスが素晴らしいところなんです。もちろん土地もあります。半導体で使う水も豊富だということなんですけれども、空港まで10分、そして幹線道路がいくつも通っている、またお隣に熊本市まで、74万都市ですけれども、熊本市までも15km、また八代港も近い。こういうことでやっぱりここがいい、交通アクセスがいいんだということで選ばれて、今大変な活況を呈しているわけでありまして。

今回ですね、この川内宮之城道路、これができると、空港とのアクセスが抜群に良くなるわけです。そして今話ありましたけれども、サーキュラーパークですね、私もいろいろ調べてみたんですが、全国にあまりこういう例はありません。おそらく九州のみならず、全国からいろんなリサイクルの物資が火力発電所跡地、川内港に向けてどんどん集積してくることになるのではな



いかなと思います。

そのためにも、やはりこの川内宮之城道路がないとですね、せっかくの素晴らしい構想、そして港湾とも繋げた一大経済圏、物流拠点が点睛を欠くということになりますので、本日こうやって、川内宮之城道路の決起大会がいよいよスタートするということになりましたので、私もまた皆さんと共に、地域のために全力で頑張っ  
てまいりますことを誓い申し上げ、1日も早い完成に向け共に頑張っ  
てまいります。

本日はおめでとうございます。



鹿児島県知事

## 塩田 康一



本日、川内宮之城道路決起大会が、このように盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

皆様には、日頃から本県の道路整備の推進に格別の御理解・御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

川内宮之城道路につきましては、昨年12月に、行政や民間による建設促進期成会が設立されており、本日、このように関係の国会議員の皆様をはじめ九州地方整備局など関係の皆様多数御出席のもと決起大会が開催され、地元の機運の高まり、これを大変強く感じております。

国土を支える交通ネットワークを形成する道路は、日常生活の営みや経済・社会活動の維持・活性化を図る上で、必要不可欠な社会基盤であります。

また、近年、頻発化・多様化・甚大化する自然災害をはじめ、各種災害の際には、救命・救急活動や物資の緊急輸送、応急・復旧活動等の維持・円滑化を図る上で、重要な役割を担っております。

とりわけ、南九州西回り自動車道や北薩横断道路の高規格道路は、本県にとって県土の骨格をなす極めて重要な道路であることから、県としては、その早期整備に向け、特に重点的に取り組んでおります。

また、重要港湾である川内港においても、コンテナ船の大型化や貨物の増加に対応した国際物流ターミナルを整備中であり、今後、川内港の更なる物流の拡大や効率化等の効果を着実に産業振興等に繋げていくためにも、川内港へアクセスする道路が果たす役割は極めて重要であると考えております。

川内宮之城道路につきましては、県が令和3年6月に策定しました「かごしま新広域道路交通計画」において、物流拠点である重要港湾の川内港と南九州西回り自動車や北薩横断道路を結ぶ一般広域道路として位置づけたところであります。

北薩地域の広域道路ネットワークを形成する道路として、大きな役割が期待されております。

県といたしましては、今後とも、北薩地域の発展のた

め、地元市町など関係機関・団体の皆様と一丸となって、川内宮之城道路など広域道路ネットワークの早期整備に全力で取り組んでまいります。

皆様方の一層の御理解・御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

終わりに、一日も早い道路の整備、そして、本日御出席の皆様のご健勝・御活躍を心から祈念いたしまして、挨拶といたします。

本日は、誠にありがとうございます。



国土交通省九州地方整備局長

森戸 義貴

代理 道路部長

三保木 悦幸



九州地方整備局道路部長の三保木でございます。本来であれば、整備局長の森戸が出席をして御挨拶をすべきところでございますが、本日、公務が重なっておりまして出席ができません。代わりに一言御挨拶を申し上げたいと思います。

本日の初めての川内宮之城道路決起大会、これが御来賓として衆議院議員の小里先生、野間先生、鹿児島県の塩田知事をはじめ、多くの関係の皆様方の御出席のもと、かくも盛大に開催されましたこと、心よりお喜び申し上げます。

また、川内宮之城道路建設促進期成会会長でございます薩摩川内市の田中市長さまをはじめ、期成会の役員、会員の皆様方、それから本日御列席の皆様方におかれましては、日ごろから国土交通行政、とりわけ九州地方整備局の事業推進に格別の御理解御協力を賜っておりますことにつきましてこの場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

現在、九州地方整備局では、南九州西回り自動車道の阿久根川内道路、それから芦北出水道路の整備を推進中でございます。このうち、阿久根川内道路でございますが、今年度、阿久根市西目地区の土工工事、それからトンネル工事、橋梁工事を各種進めているほか、大川ICから湯田西方IC間の用地買収着手に向けて、設計説明会を行って、用地幅杭設置に向けてしっかり着手する予定にしております。

それから芦北出水道路でございますが、六月田(ろくがつだ)橋の橋梁整備をはじめとして、これも各種工事を推進中でございます。

併せて、重要港湾川内港におきまして、船舶の大型化に対応するための岸壁の整備、それから航路浚渫等についても実施中ということでございます。

川内宮之城道路でございますが、この川内港と南九州西回り自動車道、それから鹿児島県で整備いたしております北薩横断道路を結びまして、北薩地域の産業振興、観光振興はもちろんですけれども、災害時・緊

急時の避難、支援ルート、こういった重要な役割を担う広域ネットワークであると認識しているところでございます。

この道路につきましては、これまで国・県・市で組織をされました調整会議のなかで、北薩地域の課題や本道路の必要性や効果、さらには地域の気運醸成、こういったことについて議論されていると認識をしているところでございます。

九州地方整備局におきましても、引き続き、南九州西回り自動車道あるいは川内港で進めている事業、こういったことを着実に進めていくとともに、本道路につきまして、鹿児島県をはじめ沿線自治体の皆様と議論を進めまして、必要な協力をしっかり行っていく所存でございます。御理解の程よろしくお願ひしたいと思います。

結びになりますけれども、沿線地域の益々の御発展、本日御臨席の皆様方の御健勝御多幸を祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。

本日の開催まことにおめでとうございます。



# 祝電披露

農林水産大臣  
参議院議員

## 野村 哲郎

川内宮之城道路決起大会が、関係者の皆様ご参集のもと開催されますことをお慶び申し上げます。

地域振興の基軸となる川内宮之城道路の整備促進にご尽力されておられる田中会長はじめ、建設促進期成会の皆様、関係者の皆様に心から敬意を表します。

私も、川内宮之城道路の建設促進のため微力を尽くして参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようお願いいたします。

結びに、決起大会のご盛会とご参集の皆様の今後益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

川内宮之城道路決起大会が、関係者の皆様ご参集のもと開催されますことをお慶び申し上げます。地域振興の基軸となる川内宮之城道路の整備促進にご尽力されておられる田中会長はじめ、建設促進期成会の皆様、関係者の皆様に心から敬意を表します。私も、川内宮之城道路の建設促進のため微力を尽くして参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようお願いいたします。結びに、決起大会のご盛会とご参集の皆様の今後益々のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

令和五年八月二十六日  
農林水産大臣  
参議院議員  
野村 哲郎

参議院議長

## 尾辻 秀久

川内宮之城道路決起大会の開催にあたり、会長である田中薩摩川内市長はじめ関係者各位のご尽力に心より敬意を表します。

皆様方におかれましては、日頃から川内宮之城道路の建設推進にご尽力いただいておりますことに対しまして、心から敬意を表します。

ご案内をいただきましたので、お伺いさせていただこうと思っておりましたが、どうしても都合がつかず出席が叶いませんでした。誠に申し訳ございません。

本日、こうして皆様が一堂に会され、早期建設に向けて、熱い思いを確認し合うことは、誠に意義深いものと存じます。

この大会を契機として、多くの方々が待ち望んでおられる川内宮之城道路の建設促進が一步でも二歩でも前進できますようご期待申し上げます。

結びに、貴期成会のみますますのご発展と本日ご参集の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

川内宮之城道路決起大会の開催にあたり、会長である田中薩摩川内市長はじめ関係者各位のご尽力に心より敬意を表します。皆様方におかれましては、日頃から川内宮之城道路の建設推進にご尽力いただいておりますことに対しまして、心から敬意を表します。ご案内をいただきましたので、お伺いさせていただこうと思っておりましたが、どうしても都合がつかず出席が叶いませんでした。誠に申し訳ございません。本日、こうして皆様が一堂に会され、早期建設に向けて、熱い思いを確認し合うことは、誠に意義深いものと存じます。この大会を契機として、多くの方々が待ち望んでおられる川内宮之城道路の建設促進が一步でも二歩でも前進できますようご期待申し上げます。結びに、貴期成会のみますますのご発展と本日ご参集の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。

参議院議長  
尾辻 秀久

自由民主党選挙対策委員長  
衆議院議員

## 森山 裕

川内宮之城道路決起大会の開催を心よりお慶び申し上げます。

川内宮之城道路は、現在整備中の川内港から南九州西回り自動車道を経て北薩横断道路をつなぐ高規格道路で、道路の整備促進により、北薩地域の産業振興と物流を支えるネットワークの構築により、川内港の港湾機能を利活用した物流の効率化と地域の産業振興等が図られるものと期待されております。

当初の目的を果たすためにも、川内宮之城道路の建設・整備を進めていかなければなりません。

本日の決起大会を機に、川内宮之城道路実現に向けて大きな前進が図られますことをご期待申し上げます。

ご出席の皆様の健勝とご活躍をお祈りいたします。

川内宮之城道路決起大会の開催を心よりお慶び申し上げます。川内宮之城道路は、現在整備中の川内港から南九州西回り自動車道を経て北薩横断道路をつなぐ高規格道路で、道路の整備促進により、北薩地域の産業振興と物流を支えるネットワークの構築により、川内港の港湾機能を利活用した物流の効率化と地域の産業振興等が図られるものと期待されております。当初の目的を果たすためにも、川内宮之城道路の建設・整備を進めていかなければなりません。本日の決起大会を機に、川内宮之城道路実現に向けて大きな前進が図られますことをご期待申し上げます。ご出席の皆様の健勝とご活躍をお祈りいたします。

令和五年八月二十六日  
自由民主党選挙対策委員長  
衆議院議員  
森山 裕



自由民主党総務会長代理  
自由民主党経済成長戦略委員長  
衆議院議員

## 小里 泰弘

川内宮之城道路決起大会が、意義深く開催されますことをお慶び申し上げます。

かねてより、偉大なる使命感で、豊かな郷土造りと住みよい生活環境の実現のためお取り組みいただき皆様に深く敬意を表し、感謝申し上げます。

川内宮之城道路の早期建設に向けて、本日の大会が実り多いものとなるとともに、関係者の皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。

衆議院議員

## 野間 健

本日「川内宮之城道路決起大会」が、関係者の皆様のご尽力により開催されますことに感謝申し上げます。

川内港から南九州西回り自動車道を経由し、北薩横断道路までを結ぶ、川内宮之城道路の早期建設は地元住民の悲願です。

私も地元鹿児島三区選出議員として地域の皆様と一丸となって川内宮之城道路早期建設に向け全力で取り組んで参ります。

本日の決起大会を契機とし、川内宮之城道路の早期建設が一日も早く実現されますことと、皆様方がご健勝でご活躍されますことをお祈り申し上げます。



日本通運株式会社川内支店(薩摩川内市貿易振興協会)  
川内海運事業所 課長

## 小竹山 正義



### 川内宮之城道路の1日も早い実現に向けて

皆さんこんにちは。私は薩摩川内市貿易振興協会会員であります、日本通運株式会社川内支店の小竹山正義と申します。

本日は、川内宮之城道路決起大会がこのように盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

また、川内宮之城道路で初となるこの決起大会の開催にあたり、川内宮之城道路建設促進期成会をはじめとする関係者の皆様の御尽力に感謝申し上げます。

恐縮ではございますが、薩摩川内市を代表いたしまして、意見を述べさせていただきます。

弊社は、薩摩川内港で海外との貿易業務である輸出入通関業務、港湾荷役作業、物流業務を行っております。薩摩川内港は、年々、海上コンテナ取扱本数や中国への丸太輸出量が急増しております。丸太に関しましては全国で3位の輸出量となっております。

また、国の直轄事業である川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が、2025年度末暫定供用もあり、コンテナ船社や貿易の輸出入者からとても注目されております。

海上コンテナに関しまして、輸入貨物は主に製紙原材料、飼料添加物、魚粉、雑貨となります。最終的な配達エリアは北薩地区、南薩地区と薩摩半島が多いです。

特に薩摩川内港から鹿児島市内までの距離が他港と比べて近いこと、利用しやすい港となっております。薩摩川内港から鹿児島市内へのルートは薩摩川内水引ICまで臨港道路を走行しておりますが、川内宮之城道路を利用すれば薩摩川内港から臨港道路を走行しなくても、そのまま湯田西方ICまで直行となり、時間短縮効果も生まれ、2024年問題でもあるドライバーの拘束時間にも大きい効果が出てきます。

輸出貨物は主にパルプ、紙、丸太、プラグ、セラミック製品となっております。

薩摩川内港の輸出は他の地方港と比べても輸出のポテンシャルが非常に高いことコンテナ船社にとっても強くアピールできており、唐浜地区国際物流ターミナルが暫定供

用になると、台湾や中国の直行便の船会社を誘致しやすい港になることは間違いありません。輸出貨物の輸送ルートとしましては、北薩エリア、特にさつま町、伊佐市からの貨物の出荷が多いため、とても使用しやすい道路になると考えます。

国の直轄事業に加え、「サーキュラーパーク九州」構想の推進、「工業団地川内港久見崎みらいゾーン」の開発・分譲と薩摩川内港を中心にいろいろな事が同時進行していく中に、この川内宮之城道路のインフラが港に直結することにより、ますます薩摩川内港の注目度、認知度もあがり、「南九州地域の産業の競争力強化を支え、アジアと共に成長する川内港」の実現に大きく貢献するものと確信いたします。

このように、川内宮之城道路は、物流の面から非常に重要な役割を担うインフラであると同時に、地域住民の福祉・医療、産業・経済、教育・文化、災害支援など、多岐にわたる役割が期待されています。そのためには、地元住民や地元で経済活動をされている事業者の皆様の気運を高め、関係機関に対してひとりひとりの声を届けていくことが何より大事と考えます。川内宮之城道路の1日も早い実現に向け、皆さんで強く声をあげていきましょう。

終わりに、本日の決起大会に御参集の皆様の御活躍と、川内宮之城道路の1日も早い実現を祈念しまして私の意見発表とさせていただきます。



# 意見発表

株式会社日特スパークテックWKSさつま工場  
さつま製造本部 製造管理部長

## 市橋 秀仁



### 川内港をより近くに

皆さまおはようございます。私は、さつま町で操業しております、株式会社日特スパークテックWKSの市橋秀仁と申します。本日ここに、期成会主催のもと川内宮之城道路決起大会が開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。沿線のさつま町企業を代表し、意見発表をさせていただきます。

まず、私の会社の親会社である日本特殊陶業株式会社の概要を少しお話をさせていただきたいと思っております。会社は1936年(昭和11年)に設立され、愛知県名古屋市に本社を構えており、従業員数は、単独・連結含め、約2万人で、主に、自動車関連製品や機械工具、半導体パッケージ基板、医療用機器などを製造・開発しております。また、私が所属しております日特スパークテックWKSは、国内に7つの工場を構え、さつま工場では、世界シェアNo.1である自動車のエンジンなどといった内燃機関に使用される着火装置、スパークプラグを製造しております。そのさつま工場では、776名の社員と派遣/請負の社員を含めて1,100名以上の従業員が在籍し、全日勤務体制で生産にあたっております。その従業員の約86%がさつま町とこの薩摩川内市に居住しております。

今回、さつま町の企業として意見発表の機会を頂きましたのは、製品の一部を、令和4年9月から川内港を利用し、海外輸出を始めたからと思っております。私共は、これまで、工場で製造した製品は、陸路で博多港へ運び、海外へ輸出しておりましたが、昨年9月から、20フィートコンテナで年間150個分の製品を中東やオーストラリア向けに出荷しております。その狙いとしては、CO<sub>2</sub>排出量の削減であります。工場から博多港までは、大型トレーラーで約260kmを陸送していましたが、川内港ですと35kmに短縮されます。川内港へシフトしたことで、月平均3.5t、年間にしますと42tものCO<sub>2</sub>排出量を減らせることになります。我社は、持続可能な社会の実現のために、さまざまなカーボンニュートラルに向けた取り組みを行っており、今後さらに川内港の利用拡大も図っていきたく思っております。

先日、期成会の事務局様から、川内港から南九州西回り自動車道を経由し、北薩横断道路までを高規格道路として結ぶ「川内宮之城道路」の構想をお聞きしました。日常的に川内港に製品

を出荷する我社にとって、さらなるCO<sub>2</sub>排出量の削減、リードタイム短縮のためにも、ぜひ本道路の実現を願わずにはいただけないと感じたところでございます。

川内宮之城道路が完成することで、現在1時間以上掛かっている輸送時間が、格段に短くなり、川内港がより近くなることで、輸送する車両と輸送コストの低減が図られます。さらには、製造ラインの拡大、従業員の所得向上、雇用の拡大など、地域経済発展に繋がるものと確信しております。

川内港は、国により整備が進んでおり、令和9年度末には大型船が接岸できる耐震岸壁が完成すると聞いております。また、南九州西回り自動車道では、まだ阿久根ICと薩摩川内水引IC間が未開通であります。阿久根市側と薩摩川内市側で着々と工事が進んでおります。さらに、北薩横断道路では、広瀬ICが今年度に供用開始するなど、交通ネットワークは着実に充実してきております。しかし、川内港の発展と利便性の向上には、この川内宮之城道路の整備が必要不可欠であり、構想実現のためには、本日お集まりの皆様、期成会の皆様をはじめ、地域経済・産業に携わる皆様方の知恵と英知を集結し、一丸となって要望していくことが必要と考えておりますので、皆さま、頑張ってください。

最後に、本日の決起大会に御参集いただきました皆様の熱意が、川内宮之城道路の実現への原動力となりますことを祈念しまして、私からの意見発表とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。



川内宮之城道路建設促進期成会 副会長  
伊佐市長

## 橋本 欣也



皆様こんにちは。ただいま紹介いただきました当期成会副会長伊佐市長の橋本欣也でございます。どうぞよろしく願い申し上げます。わたくしの方で大会決議案を朗読させていただきます。よろしく願い申し上げます。

## 大会決議

南九州西回り自動車道については、鹿児島ICから薩摩川内水引ICまでが供用開始され、物流や人流などが増加し、その経済効果が大きく波及している。薩摩川内市から阿久根市の間の「阿久根川内道路」についても、整備が着実に進められ、鹿児島県内全線開通への期待が高まっているところである。

道路以外にも、川内港は30年ぶりとなる令和元年の港湾計画改訂に伴い、令和3年3月に国直轄事業による川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が採択され、原木輸出やコンテナ取扱量が増加する中、港の機能強化に向け、整備が着実に前進している。

こうした中、北薩地域から川内港への交通アクセスの向上は喫緊の課題であり、高規格道路網と川内港の機能を最大限に活用した物流の拡大と効率化、これらのストック効果を川内港背後地域の産業振興等に確実に繋げていくため、川内港と背後高規格道路網が直結された道路ネットワークの形成が不可欠である。

このようなことから、川内宮之城道路の高規格道路による早期建設が促進されるよう、次の事項について決議する。

- 一 激甚化、頻発化する風水害や切迫する大規模地震等に屈しない強靱な国土づくりを推進するための予算確保と、5か年加速化対策後も、通常予算とは別枠で確保して、継続的な事業推進に取り組むこと。
- 一 川内宮之城道路を高規格道路としての位置づけを図ること。
- 一 川内宮之城道路の早期建設を図ること。

以上決議する。

令和5年8月26日

川内宮之城道路建設促進期成会



大会記念タオルを掲げて、大会決議に賛同する大会参加者

# 頑張ろう三唱

川内宮之城道路建設促進期成会 副会長  
さつま町長

## 上野 俊市

ただいまご紹介いただきました当期成会副会長のさつま町長の上野俊市でございます。

先ほど、橋本伊佐市長様より大会決議の御提案があり、決議されたところでございます。

改めて申し上げるまでもございませんけれども、この道路についてはこれからこの北薩地域の経済・観光・防災、様々な面で大変重要な道路となっていくものと確信いたしているところでございます。

当地域のこれからの発展に向けて今ここにいらっしゃる皆さん、また、当沿線に住んでいらっしゃる皆さんが、今、しっかりと後世につないでいく、この、熱い思いでこの道路の実現に向けて頑張っていきたいと思っております。

御賛同をお願いしたいと思います。



それでは、ここで頑張ろう三唱を行いますので、力強くよろしく願い申し上げたいと思っております。

御起立をお願いしてよろしいでございましょうか。

肩幅に足をひろげていただいて、下腹に力を入れて元気よく頑張ろう三唱をお願い致します。

それでは、川内宮之城道路の早期実現に向けて一致団結して

頑張ろう！ 頑張ろう！ 頑張ろう！

ありがとうございました。

どうぞよろしく願いいたします。





# 集合写真



# のぼり・タオル

のぼり(横600mm×縦1800mm)



タオル(横840mm×縦340mm)



## 高規格道路 川内宮之城道路決起大会

### 開催日

令和5年8月26日(土)  
10:30~12:00 (受付開始 10:00)

### 場所

川内駅コンベンションセンター  
「SSプラザせんだい」  
(多目的ホール/薩摩川内市平佐一丁目18)

### プログラム

- 10:30**
- **オープニング演奏**  
水引こども園和太鼓演奏
  - **オープニングムービー**  
「川内宮之城道路」
  - **開会宣言** 薩摩川内市長  
川内宮之城道路建設促進期成会 会長
  - **来賓あいさつ**  
国会議員  
鹿児島県知事  
九州地方整備局長
  - **来賓紹介・祝電披露**
  - **意見発表**  
日本通運(川内支店(薩摩川内市貿易振興協会))  
(株)日特スパークテックWKS
  - **大会決議** 伊佐市長  
川内宮之城道路建設促進期成会 副会長
  - **頑張ろう三唱** さつま町長  
川内宮之城道路建設促進期成会 副会長
- 12:00**
- 写真撮影
  - 閉会

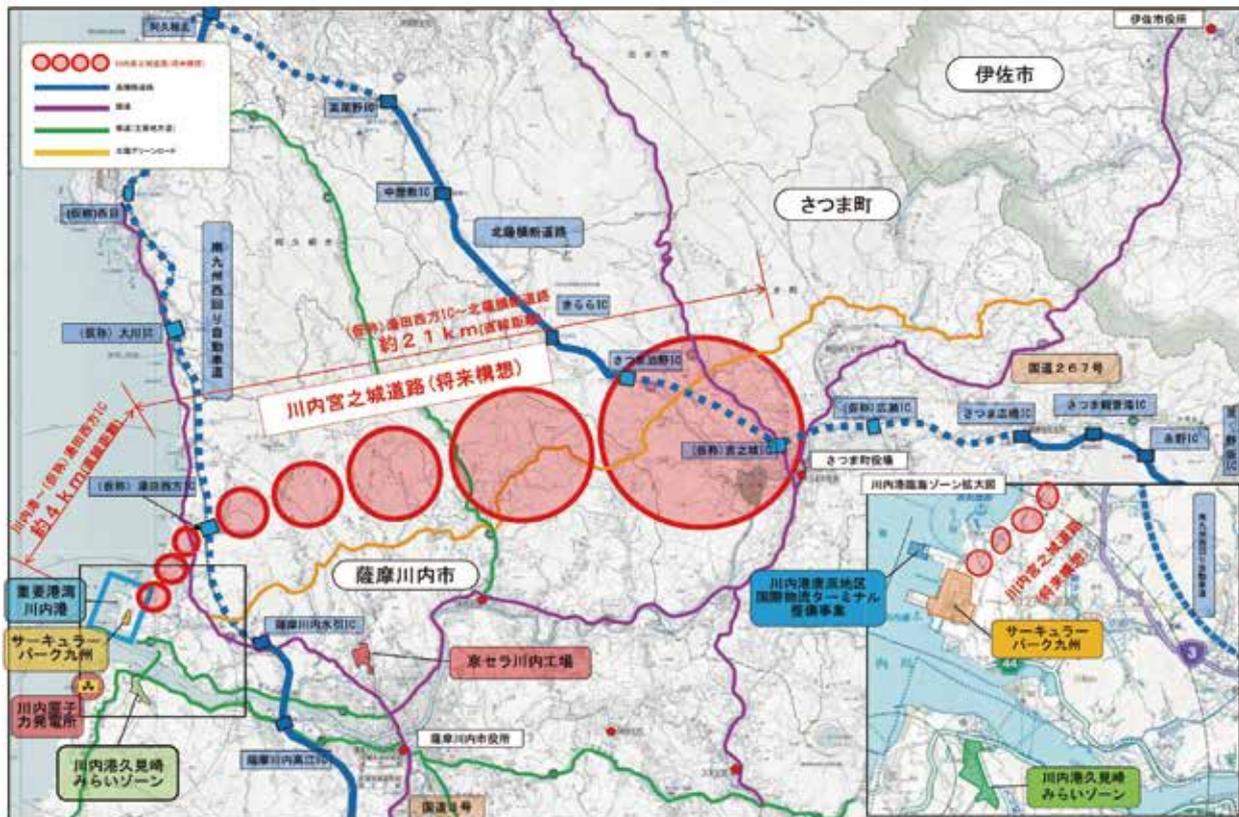


### 高規格道路網図(将来構想)



[主催]川内宮之城道路建設促進期成会 [開催地]薩摩川内市

# 川内宮之城道路 (将来構想)



## 意見発表

意見発表

こたけやま まさよし  
**小竹山 正義**

川内宮之城道路の1日も早い実現に向けて



日本通運株式会社川内支店(薩摩川内市貿易振興協会)  
川内海運事業所 課長

- ・川内港で海外との貿易業務、港湾荷役作業、物流業務に従事。
- ・川内宮之城道路が、「南九州地域の産業の競争力強化を支え、アジアと共に成長する川内港」の実現に大きく貢献することを期待。

意見発表

いちはし ひでひと  
**市橋 秀仁**

川内港をより近くに



株式会社日特スパークテックWKSさつま工場  
さつま製造本部 製造管理部長

- ・さつま工場では、世界シェアNo.1である自動車のエンジンなどの内燃機関に使われる着火装置であるスパークプラグを製造。令和4年9月から製品の一部を川内港から海外へ輸出開始。
- ・さらなるCO<sub>2</sub>排出量の削減やリードタイム短縮、地域経済の発展に期待。

## オープニング演奏

演奏者



社会福祉法人水引福祉協会  
水引こども園

- ・国での運動会や発表会、地元とのレクリエーションイベントをはじめ、地域に愛され、親しまれることを目指し、年間を通じて練習を頑張っています。
- ・ゆり組(年長クラス)のこどもで結成しており、一生懸命で愛情のある演奏は見ごたえ抜群です！



司会

さつま町出身 **四位 笙子**

さつま観光夢大使 第5代 かぐや姫



- ・2018年 大河ドラマ「西郷どん」(お由羅の侍女役)
- ・2018年 川内高来小学校120周年記念式典
- ・2020年 映画「大綱引の恋」(こしきの宿女将役)
- ・2022年 阿久根川内道路決起大会司会
- ・2023年 阿久根川内道路決起大会司会
- ・鹿児島県内を中心にマルチに活躍中。

# アンケート結果

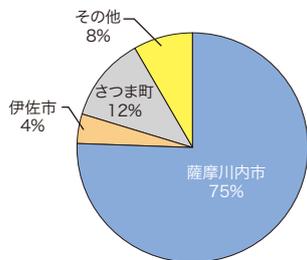
## 川内宮之城道路決起大会 アンケート結果(令和5年8月26日実施)

参加者総数…656人

アンケート回答数…390人

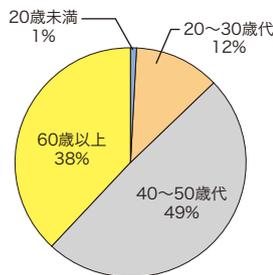
### 1 居住地

	人数	割合
薩摩川内市	293	75%
伊佐市	17	4%
さつま町	48	12%
その他	32	8%
小計	390	100%



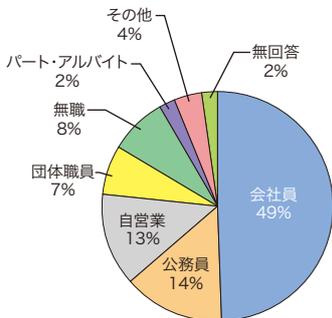
### 2 年齢

	人数	割合
20歳未満	3	1%
20～30歳代	47	12%
40～50歳代	192	49%
60歳以上	148	38%
小計	390	100%



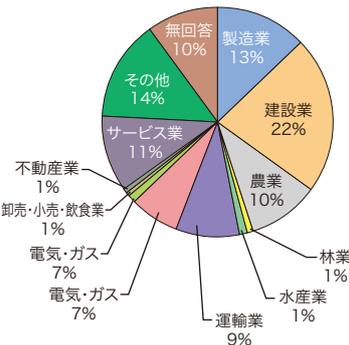
### 3 職業

	人数	割合
会社員	190	49%
公務員	56	14%
自営業	52	13%
団体職員	29	7%
無職	32	8%
パート・アルバイト	9	2%
学生	1	0%
その他	15	4%
無回答	6	2%
小計	390	100%



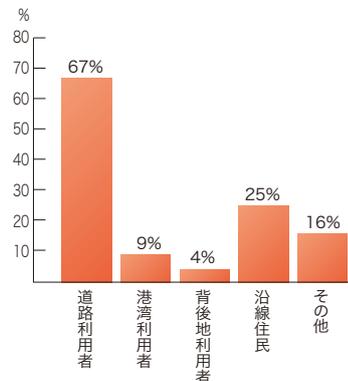
### 4 業種

	人数	割合
製造業	51	13%
建設業	87	22%
農業	38	10%
林業	4	1%
水産業	5	1%
運輸業	36	9%
電気・ガス	27	7%
卸売・小売・飲食業	4	1%
観光業	1	0%
不動産業	3	1%
サービス業	41	11%
その他	53	14%
無回答	40	10%
小計	390	100%



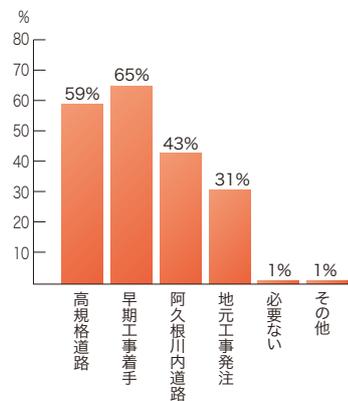
### 5 立場(複数)

	人数	割合
道路利用者	261	67%
港湾利用者	37	9%
背後地利用者	17	4%
沿線住民	98	25%
その他	63	16%



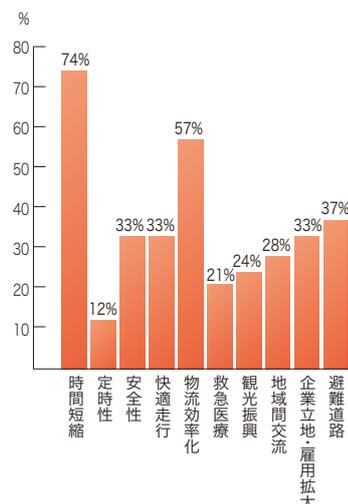
### 6 実現に向けて(複数)

	人数	割合
高規格道路として計画して欲しい	230	59%
早く工事着手して欲しい	254	65%
阿久根川内道路の完成と併せて整備して欲しい	167	43%
地元業者に工事発注して欲しい	119	31%
必要ない	4	1%
その他	4	1%



### 7 期待すること(複数)

	人数	割合
時間短縮	290	74%
定時性	45	12%
安全性	128	33%
快適走行	129	33%
物流効率化	222	57%
救急医療	82	21%
観光振興	93	24%
地域間交流	108	28%
企業立地・雇用拡大	127	33%
避難道路	144	37%
その他	1	0%



# 川内宮之城道路決起大会 アンケートの主な自由意見

居住地	職業	年齢	自由意見
薩摩川内市	団体職員	20～30歳代	素晴らしい、構想道路だと思います。早期実現を期待しています。
薩摩川内市	公務員	40～50歳代	つんちゃんがかわいかった。早期事業化、がんばって下さい。
薩摩川内市	公務員	40～50歳代	北薩発展のために、絶対必要な道路です。早期建設を願う。
薩摩川内市	公務員	20～30歳代	早期完成を希望します。
薩摩川内市	公務員	20～30歳代	島国であるわが国にとって、道路と港のインフラは極めて重要であり、どちらもしっかりと整備されて初めて効果を発揮する。川内宮之城道路を確実に進めていくべき
薩摩川内市	学生	20歳未満	がんばってください。じてんしゃのこげるほど(どう)。ざっそうのないどうろ
薩摩川内市	自営業	40～50歳代	歩道がないので歩道をつくってほしい。地元住民はこまっています。トレーラーが多いのにあぶない
薩摩川内市	無職	60歳以上	空港への時間短縮になり、便利で助かります。
薩摩川内市	未記入	60歳以上	一般道路の維持管理もよるしく
薩摩川内市	会社員	40～50歳代	鹿児島県の発展のため一日も早い実現を望みます。
さつま町	自営業	40～50歳代	県全体が元気になる様、大隅方面も協力しながら整備出来るといいかもしれません
薩摩川内市	会社員	40～50歳代	道路整備、港湾整備ともに進捗が定期的に分かるように工夫をお願いします。
伊佐市	未記入	60歳以上	伊佐市への道路整備が是非必要である
さつま町	会社員	40～50歳代	頑張ってください。
薩摩川内市	団体職員	60歳以上	広域的で多面的・多角的な利用を期待できる川内宮之城道路の早期実現を!!
日置市	会社員	40～50歳代	計画期間内に完成して欲しい
名古屋	会社員	20～30歳代	川内港の利便性向上に期待するとともに、川内港発の航路の充実を期待したい。
鹿児島市	会社員	20～30歳代	水引こども園の年長組さんの和太鼓演奏がカッコイイ!!屋内ゆうえんちを作ってほしい。少子化対策のためにも!キッズニアとか←大型ショッピングモールを作ってほしい。こどもが将来仕事の未来よそう図がイメージしやすいため こどもたちの意見を聞いて下さり、ありがとうございます。実現する日を心待ちしております
薩摩川内市	公務員	20～30歳代	和太鼓演奏がとても良かったです。水引こども園の園児のみなさん素晴らしい演奏をありがとうございました。
薩摩川内市	会社員	40～50歳代	近い将来現実に実現してもらいたいです
薩摩川内市	無職	60歳以上	意見発表を拝聴し全てが良き機会となりますよう早目の着工とそして完成を!!
薩摩川内市	自営業	60歳以上	川内港と北薩地区を直結することによる効果は大きいと思う。
薩摩川内市	無職	60歳以上	早期着工をお願いします
薩摩川内市	無職	60歳以上	原子力発電所に関して避難道として利用
薩摩川内市	自営業	40～50歳代	地域のために必要な大切な道路ですが、現在工事中の南九州西回り自動車道や国道504号を早く完成させてほしい
薩摩川内市	会社員	40～50歳代	早期の着工を望む
薩摩川内市	会社員	40～50歳代	早期実現願います
薩摩川内市	会社員	40～50歳代	早期実現に取組んで下さい
薩摩川内市	自営業	40～50歳代	重要港湾川内港周辺の道路整備として大変重要な道路であるので、早期実現を目指してほしい
薩摩川内市	会社員	60歳以上	早期実現を願う
薩摩川内市	会社員	20～30歳代	がんばって下さい
薩摩川内市	その他	60歳以上	川内港の振興発展には絶対かかせない道路であり、国道3号のバイパスなら役目もある。
伊佐市	未記入	40～50歳代	伊佐市民としては、伊佐市にもこのような道路を整備してもらいたい。
伊佐市	その他	60歳以上	伊佐市で、直接の関係はなく、川内港は利用しないが、物流の効率化が良ければ、直接関係してくるので早期実現を望みます。
さつま町	団体職員	40～50歳代	伊佐市へのメリットが少ない 伊佐市の道路を優先してほしい
薩摩川内市	自営業	60歳以上	早期着工を
薩摩川内市	団体職員	60歳以上	伊佐市を含めた広域の高規格道路として計画して欲しい。伊佐の観光資源や、物流(木材等の川内港からの物流 農産物等)川内宮之城区間だけの道路整備では、もの足りなさを感じる。北薩地域一体となった、地域振興を望む。
薩摩川内市	自営業	60歳以上	早期着工してほしい
薩摩川内市	無職	60歳以上	高規格道路は単に信号のない道路。対面通行の一車線では、何か起きた場合の交通渋滞になりかねない。都会のバイパス未満である。こんな狭い道路では鹿児島への企業立地は弱すぎる。
さつま町	その他	60歳以上	物流の効率後の地元のブランドという経済活動に、つなげるのか見えてこない。
鹿児島市	会社員	40～50歳代	早期実現を切望します。ルートをもう少し薩摩川内市市街地側へお願いしたい
薩摩川内市	会社員	60歳以上	早期実現を!
薩摩川内市	無職	60歳以上	道路網の整備は波及効果に大いなる期待が生まれる
薩摩川内市	会社員	60歳以上	早急に実現に向けてやって欲しい。企業誘致による混雑の解消等ある為
鹿児島市	会社員	40～50歳代	一日も早い実現を期待します
薩摩川内市	その他	40～50歳代	政治は力 道は人の夢をつなぐ
薩摩川内市	公務員	40～50歳代	早期着手ができるよう頑張ってください。
薩摩川内市	自営業	40～50歳代	道路の必要性が強く理解できました。出来るだけ早く完成してほしいです。
薩摩川内市	会社員	60歳以上	早期完成を望みます。南海トラフの不安があるので西側の安全性確保を望みます。

南日本新聞掲載(令和5年8月27日号)

建設新聞(令和5年8月29日号)



川内宮之城道路の  
実現700人訴え  
薩摩川内で決起大会  
川内宮之城道路決起大会  
が26日、薩摩川内市のSS  
プラザせんだいであった。

首長や国会議員、関係団体  
などから約700人が集ま  
り、高規格道路の早期実現  
に向けて、地元への思いを強  
くアピールした。  
川内港から南九州西回り  
自動車道を経由し、北薩横  
断道路までを結ぶ直線距離  
約25kmの構想。北薩地域の  
物流、産業振興、緊急時の  
避難・輸送を支える重要な  
ネットワークとして期待さ  
れる。

大会は同市やさつま町、  
伊佐市、経済団体でつくる  
建設促進期成会の主催で初  
めて開いた。同会会長の田  
中良二(薩摩川内市長は、川  
内港で国際物流ターミナル  
整備事業が進められている  
ことなどに触れ、「実現す  
ればさらなる交流人口の増  
大、地域の発展につながる  
と確信している」と強調。  
経済団体や企業による意見  
発表では、製品輸送のコス  
トや二酸化炭素排出量を削  
減できると訴えた。  
早期建設や予算の確保に  
向けた決議を採択した。  
(鶴岡悠太)



約700人が集結し機運を高めた＝薩摩川内市のSSプラザせんだい

## 川内宮之城道路決起大会

川内宮之城道路の決起大  
会が26日、薩摩川内市のS  
Sプラザせんだいであった。  
沿線の産業を担う建設業を  
はじめ経済団体ら

約700人が集結。  
高規格道路の位置  
付けを目指し、早  
期建設を求める大  
会決議を採択。団  
結して早期実現を

## 早期建設へ団結

### 700人の熱い思い届け

強く要望することを誓った。  
大会は、川内宮之城道路  
建設促進期成会(会長・田  
中良二(薩摩川内市長))が  
主催。初めに、田中会長が  
「川内港の機能を最大限に  
生かし、地域の産業振興に  
つなげるためには、地元の  
熱意が不可欠。地域の経済  
関係団体と一体となって着  
実に進めていきたい」と挨  
拶。小里泰弘(衆議)や野間健  
衆議、塩田康一(知事)らが祝  
辞を寄せた。  
大会では、日本通運川内  
支店(薩摩川内市貿易振興  
協会)の小竹山正義(川内海  
運事業所課長)と日特スパー  
クテックWKS(さつま工場  
の市橋秀仁(製造管理部長)が  
沿線住民の利用者の立場か  
ら一日も早い実現に向けて  
熱い思いを語った。  
最後に、上野俊市(副会長)

(さつま町長)による頑張  
ろう三唱に合わせて発声  
し、参加者全員の決意を表  
した。  
同道路は、船舶の大型化  
に対応した耐震強化岸壁を  
整備する国直轄事業・唐浜  
地区国際物流ターミナル整  
備事業が進められている薩  
摩川内市の川内港から南九  
州西回り自動車道(仮称・  
湯田西方IC)を経由して  
さつま町の北薩横断道路を  
結ぶ高規格道路(直線距離  
約25km)。薩摩川内市、伊  
佐市、さつま町の2市1町  
の関係団体が2022年12  
月に同期成会を発足した。



薩摩川内市



市章



薩摩川内市PRキャラクター  
「つん」

伊佐市



市章



伊佐市PRキャラクター  
「イーザキング」

さつま町



町章



さつま町PRキャラクター  
「さつまるちゃん」

**主催** 川内宮之城道路建設促進期成会

作成・編集：川内宮之城道路建設促進期成会（事務局：薩摩川内市 建設部 建設政策課）